

令和5年度 上半期収支状況

一般会計、特別会計などの令和5年度上半期（4～9月）分の収支状況は次のとおりです。

令和5年9月30日現在

区分	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	106億8,000万円	8億5,663万4千円	115億3,663万4千円	44億7,736万4千円	34億8,781万円
国民健康保険特別会計	20億9,000万円	6,291万8千円	21億5,291万8千円	8億7,710万7千円	7億7,932万6千円
後期高齢者医療特別会計	1億5,900万円	231万5千円	1億6,131万5千円	6,396万1千円	4,204万2千円
介護保険特別会計	15億9,560万円	1億101万1千円	16億9,661万1千円	8億2,314万9千円	6億4,711万1千円
市場事業特別会計	6,800万円	19万8千円	6,819万8千円	7,136万3千円	5,187万7千円

企業会計区分		予算現額	決算済額
水道事業会計	収益的	収入	6億5,807万2千円
		支出	6億6,105万1千円
	資本的	収入	1億3,379万9千円
		支出	2億9,593万1千円
下水道事業会計	収益的	収入	9,442万円
		支出	1億1,795万5千円
	資本的	収入	1億1,313万7千円
		支出	9,813万7千円
病院事業会計	収益的	収入	19億6,800万円
		支出	19億6,800万円
	資本的	収入	2億2,015万1千円
		支出	2億2,015万1千円
訪問看護ステーション事業会計	収益的	収入	4,600万円
	支出	4,600万円	

【水道事業】

上半期の給水収益は、1億6,075万円で予算執行率は48.6%となり、前年同期と比較すると、1.3%減少しました。工事請負費は、繰越工事を含めた予算総額2億4,396万円に対し1億2,844万円、予算執行率52.65%に留まっていますが、継続して施工中の工事について、今後、円滑な進捗を図ります。

【下水道事業】

下水道事業の持続的で安定的な事業運営のため、公共下水道事業と漁業集落排水事業について、令和5年4月1日より地方公営企業法の財務規定等を適用し、これまでの官公庁会計（単式簿記）から公営企業会計（複式簿記）へ移行しました。

上半期の収益的収入は、886万円で予算執行率は9.4%、収益的支出は、1,390万円で予算執行率は11.8%となり、資本的収入については予算執行率0%、資本的支出については2,322万円で予算執行率は23.7%となりました。

【病院事業・訪問看護事業】

本年度の病院事業は、入院病床90床、外来診療科10科及び透析診療などにより業務を行っています。

9月末現在で前年同期と比較すると、患者数は外来・入院ともに前年度と同様となっています。病床稼働率、収支ともに前年度同様の厳しい状況となっていることから、今後の状況を見ながら医業収益の増に向け経営努力を行ってまいります。

訪問看護事業においては、利用者実人数・延回数増加により事業収益は改善していることから、今後も事業の安定化に努めてまいります。

令和4年度
訪問看護ステーション事業会計

令和4年度の利用者は実人数が763人で13.5%の減、延人数が5,294人で5.5%の減となっています。収支では、事業収益が3,939万4千円、事業費用が4,225万8千円となり、差引286万4千円の純損失が生じました。

▶訪問看護ステーション業務状況

利用者数（実人数）	763人
利用者数（延人数）	5,294人
1人あたり月平均利用回数	6.9回

▶訪問看護ステーション決算状況

区分	項目	決算額
事業収益	事業収益	3,937万9千円
	事業外収益	1万5千円
	特別利益	0円
	合計	3,939万4千円
事業費用	事業費用	4,191万円
	事業外費用	34万8千円
	特別損失	0円
	合計	4,225万8千円
	純損失	286万4千円

▶患者の地域割合

志津川地区	歌津地区	その他
65.9%	34.1%	0%

▶利益剰余金

利益積立金	186万9千円
繰越利益剰余金	2,877万1千円
資本合計	3,064万円

令和4年度
病院事業会計（1年間）の状況

令和4年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、入院患者数は26,241人で6.6%の減、外来患者数は44,260人で0.4%の増となっています。

収益的収支（経営の会計）において、病院事業収益は入院収益や外来収益に加え、一般会計繰入金や新型コロナウイルスワクチン接種委託料などの公衆衛生活動収益により17億9,808万7千円となりました。病院事業費用は17億8,975万2千円となり、833万円の純利益が生じました。資本的収支（施設整備の会計）においては、出資金4,444万3千円と企業債7,780万円を財源に企業債の償還および医療機器整備などの建設改良費に充てました。

▶業務状況

区分	総数	1日平均
入院患者数	26,241人	71.9人
外来患者数	44,260人	182.1人
休日・夜間の救急患者数	815	2.2人

▶収益的収入および支出（経営の会計）

区分	項目	決算額
事業収益	医業収益	12億8,665万円
	医業外収益	5億1,142万7千円
	特別利益	1万円
	合計	17億9,808万7千円
事業費用	医業費用	17億3,571万円
	医業外費用	5,220万5千円
	特別損失	183万7千円
	合計	17億8,975万2千円
	純利益	833万5千円

▶資本的収入および支出（施設・設備整備の会計）

区分	項目	決算額
収入	企業債	7,780万円
	出資金	4,444万3千円
	補助金	0円
	基金積立金利息	0円
	合計	1億2,224万3千円
支出	建設改良費	8,163万6千円
	企業債償還金	4,055万4千円
	基金積立金	0円
	合計	1億2,219万円

▶内部留保（流動資産・流動負債）などの状況

	令和4年度末
内部留保	3億8,144万1千円